



学校教育目標

立て心よ 行け私よ

～自律に向け、心を立て行動をおこすことができる生徒～

- ◇主体的に学習に取り組み、粘り「強く」追究できる生徒
- ◇心も体もたくましく、「賢く」誠実に生活できる生徒
- ◇自分を厳しくみつめ、他を思いやり、「共育ち」できる生徒

めざす生徒の姿

【具体的方策】

授：研究テーマ「主体的に追究を深めていく生徒の姿を引き出す問いや願いの醸成～問題解決力・他者関係力・自己更新力の育成～」
 授：墨中授業の3「ある」
 1 問いや願いがある授業→問いや願いがもてる導入（学習問題の板書）
 2 友との対話がある授業→対話場面の設定
 3 振り返りがある授業 →振り返りの記入
 授：「Google Classroom」の活用・反転学習の実施
 シ：授業評価（生徒・教員）を年2回実施（7、12月）
 シ：学習相談「アドバンスタイム」（テスト前3日）
 夏休み自主学習「サテライトアドバンスタイム（SAT）」の充実
 シ：毎月の4グループ授業改善研究
 シ：小中連携 5校学力向上委員会
 生：授：須坂市ESDの推進
 生：ディスカッションの場の設定・〇日前集会・墨坂祭
 シ：学習支援ボランティアの拡充

【具体的方策】

授：3「ある」の②対話がある授業
 学：SST、エンカウンターの実施（水曜日）
 学：年2回のQU活用
 シ：学：「あゆみ」の活用・教育相談の充実
 シ：3年2人担任制、1・2年ローテ担任制
 生：VS活動・挨拶・墨坂祭・市内生徒会サミット
 生：スローガン「Advance～伝統を引き継ぎ、新たな挑戦へ」

「伝え合い、わかり合おう！」

【他者関係力】

友の意見や考え、行動を尊重し、参考にしながら、自分の考えや行動を見つめ直し、友との関係を深めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校には相談できる友だちがいる。（生徒）90%
- * 進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
- * 生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
- * 互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
- * 生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

「考えて、やりとげよう！」

【問題解決力】

自分から問いや願いを持ち、その解決や実現に向けて、友と考えを交流し合い、粘り強く学習に取り組んでいく力

墨坂中として育成する
 教科等横断的な視点に立った資質・能力

【問題解決力】

【他者関係力】

【自己更新力】

- 授：授業
 家：家庭学習
 シ：システム・仕組み
 生：生徒会
 学：学級

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 「授業の内容が分かる」（生徒）90%
- * 「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）75%
- * 「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
- * 「授業が分かりやすく、楽しく学べている」（保護者）75%
- * 全国学調 正答率全国比－3%以内
- * 市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

【具体的方策】

授：3「ある」の③振り返りがある授業（振り返りカード記入）
 家：授：自律的な家庭学習への支援・反転学習の実施
 家：eライブラリーでの自主学習
 学：シ：フォーサイト手帳の活用（プランニングタイム）
 生：無言膝付き4回かけ清掃・歌声交歓会・墨坂ギネス・墨坂祭・ICT推進局
 授：2学年 立志式 合唱【立て心よ】 3学年 親善音楽会
 授：キャリアパスポートへの取組
 授・生：生徒会と連携した人権同和教育月間（年2回）
 シ：学びの場の保障（LD等通級指導教室・学習室・SC・SSW・プランニング会議）

「よりよい自分を創り、自らを好きになろう！」

【自己更新力】

自分を振り返り、補強・更新・挑戦しながら、よりよい自分を創り認めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
- * 宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）75%
- * 「力を込めて4回かけ」を意識して清掃に取り組んでいる。（生徒）85%
- * 2人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%、（保護者）90%
- * 学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）85%
- * 復習など家庭学習の習慣ができている。（保護者）70%

「立て心よ」 唐沢史比古
 眼ざしは空 紺碧のかなた
 歩みは大地 立春の路
 眼ざしは海 群青のかなた
 船出は友と 立春の風
 立て心よ
 行け私よ
 遥か遠い行く手めざして
 今
 歌声は凍 万丈の山河
 響きは友と 立春の歌
 立て心よ
 行けあなたよ
 遥か遠い行く手めざして
 立て心よ